

2024 年度 各授業学習目標・授業目標 科目名：ピーススタディアドバンスト

高等部教育目標
イエス・キリストを通して、人と世界に仕える使命感と実力を養い、豊かな心と真摯な態度を備えた人格を培う
探究型カリキュラム教育/学習目標
SDGs の達成を目指し、Mastery for Service を体現する世界市民の一員として、国内外の社会に自ら関わり貢献できる力を育成する/身につける
探究型カリキュラムにおける 5 つの学びの方針 Five Principles for Learning
1. 自分事として 2. 社会/実践を通して 3. 知識を大事に 4. コミュニケーションを通して 5. 生徒・教員が共に <オン・オフ/一人称> <PBL 型/アクション> <自ら得る知識/高める関心> <自分/他者のやりとり> <共に探究する関係性>
上位学習目標
<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「平和」の定義について、状況に合わせて可変的に語ることができる ・「平和」に関わる社会的課題について、自分の言葉で語ることができる ・「平和」に関わるフィールドスタディを通じて、課題に取り組む現場の人たちや一次資料から生の情報を収集することができる <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「平和」に関わる社会的課題について調べ、その解決方法を提案することができる ・「平和」に関わる様々な価値観や見方を比較検討することができる ・「平和」に関わる社会的課題について調べ、そこから得た知識や考察した自分の意見を他者に伝えることができる <p>【学びに向かう力・人間性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世の中の平和実現のために自分が必要な知識や力を身につける意欲を高めることができる ・自分が関わる社会がより平和なものになるように、自分に何ができるかを考察し、実際に行動を起こす一歩を踏む姿勢を持つことができる
下位学習目標
<p>【知識・技能】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 「平和」の定義について、昨年度の自分と比較しながら、語ることができるようになる。 ② 昨年度の自身のプロジェクトを踏まえ、興味・関心のある「平和」に関わる社会課題について、先行研究及びフィールドスタディーから、より効果的かつ深い情報収集を行うことができようになる。 ③ グループでのプロジェクトを通じて、物事を多面的に捉えることができるようになる。 <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 興味・関心のある「平和」に関わる社会課題の解決にむけた具体的なアクションについて、昨年度の自身のプロジェクトを踏まえ、より効果的な方法で企画・立案することができるようになる。 ② プロジェクトにおける上位目標達成のため、グループメンバーの意見を柔軟に取り入れることができるようになる。 ③ 上記を踏まえて、自身が興味・関心のある「平和」に関わる社会課題について、グループメンバーの特性を踏まえた上で、同じことに興味関心がない人に対しても、効果的なプレゼンテーションができるようになる。 <p>【学びに向かう力・人間性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 様々な有者や団体へのアプローチ・具体的なプロジェクトの実施を通じて、「自分の準備に相応して、自ら動けば何かしら必ず拓かれる」ことを実感する。識

授業日	4/16(火)	1 学期授業回数	1 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ① 生徒それぞれが「平和」の定義について考え、昨年度の自分と比較し、それをメンバーと共有する ② 各自の探究の次のステップについて確認し、今年度の方向性と年間ゴールを設定する。 ※1名は、自身のプロジェクトとして、今年度から2年生で新設の「エネルギー探究」のリーダーとして原則そちらの授業へ参加することとなった		
時間 授業内容	5 10-20 20-45 55-65 65-85 90	目標の確認 平和の定義についての再考、確認、共有 今年度の方向性について既に決定しているメンバーの計画を聞く、質疑応答 改めて自分の今年度のスタンス・計画について個人作業で再考（個人探究班とグループ探究班へ） ※個人：昨年度のテーマを更に深める ※グループ：新しいテーマに取り組む 今年度の自分/グループの方向性の決定とテーマ決め/年間ゴールの設定 Wrap up	
評価方法	① ロイロノートのカードでの「平和の定義」の提出 ② （グループ探究班）テーマ決定に向けたブレインストーミングの過程提出 ③ （個人探究班）研究計画書の提出		
宿題指示	① 平和の定義の再考と比較をロイロノートのカードで提出する ② （グループ探究班）テーマの絞り込み ③ （個人探究班）インタビューの調整に関するメール作成、インタビューガイドの作成		

授業日	4/23(火)	1 学期授業回数	2 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ① （グループ探究班）全員でテーマ決定とリサーチクエストへの落とし込みを行う ② （グループ探究班）個人で別の先行研究を読み、内容をまとめ、メンバーへの説明・共有を行う（ジグソー） ③ （個人探究班）研究計画書の完成に向けて作業を行う ④ （個人探究班）インタビュー先への各種対応を続ける		
時間 授業内容	5 限 6 限	目標の確認 （グループ探究班）KJ法を用いた、テーマ決定とRQへの落とし込み作業 （個人探究班）個別面談による研究計画書完成 （グループ探究班）各自でGoogle Scholar 及びCiniiで先行研究を読み、グループ内で共有する （個人探究班）個別面談によるインタビュー先への依頼文等作成と送付	
評価方法	（グループ探究班）リサーチクエスト案の提出+先行研究共有プレゼンテーションのルーブリックによる評価 （個人探究班）研究計画書の作成過程についてルーブリックによる評価		
宿題指示	（グループ探究班）先行研究の読み込みと情報スライド作成+それぞれの仮説設定 （個人探究班）インタビュー先へのメール対応・インタビューガイドの完成		

授業日	5/7(火)	1 学期授業回数	3 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ① (グループ探究班) それぞれの情報カードから得た内容の共有 ② (グループ探究班) リサーチクエスションの決定 ③ (個人探究班) 研究計画書の完成 + 先行研究論文の再確認 ④ (個人探究班) 来週のインタビューに向けたインタビューガイドの最終確認		
時間 授業内容	5 限 6 限	目標の確認 (グループ探究班) GW 中に実施した先行研究の情報収集内容について各自のプレゼン用いた、 テーマ決定と RQ への落とし込み作業 (個人探究班) インタビュアーより紹介された先行研究の読み込み (グループ探究班) まなボード及び KJ 法を用いての RQ の決定 (個人探究班) 5 限を踏まえた、来週のインタビュー内容の最終確認	
評価方法	(グループ探究班) 先行研究共有プレゼンテーションのルーブリックによる評価 (個人探究班) 研究計画書 + インタビューガイドの作成過程についてルーブリックによる評価		
宿題指示	(グループ探究班) (個人探究班)		

授業日	5/14(火)	1 学期授業回数	4 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ① (グループ探究班) 前回決定できなかったリサーチクエスションの決定 ② (グループ探究班) フィールドワーク先についての調査 ③ (個人探究班) インタビュー内容の確認作業 ④ (個人探究班) インタビューを踏まえた、自身の研究の方向性について確認		
時間 授業内容	5 限 6 限	目標の確認 (グループ探究班) 改めて RQ の決定に向けてメンバー全員で討議 (個人探究班) 先週実施した大学教授へのインタビュー結果のまとめ (グループ探究班) フィールドワーク先の調査とそこで聞く問いについて考える (個人探究班) 新たなインタビューに向けた準備と今後の方向性について考える	
評価方法	(グループ探究班) 当日の評価物はなし。後日、RQ 決定に向けた振り返りを行う予定 (個人探究班) インタビュー結果のまとめをルーブリックによる評価		
宿題指示	(グループ探究班) フィールドワーク先への問いと依頼文の作成 (個人探究班) 次回のインタビュアーより提示された先行研究の読み込み		

授業日	6/4(火)	1 学期授業回数	5 回目 / 全 8 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ① (グループ探究班) 関西学院大学災害復興制度研究所 羅先生へのインタビューに向けての準備 ② (グループ探究班) 関西学院大学災害復興制度研究所 羅先生へのインタビュー ③ (個人探究班) これまでのインタビュー等の整理 ④ (個人探究班) 今後の自身の研究についての方向性の決定・まとめ		
時間 授業内容	5 限	目標の確認 (グループ探究班) 羅先生へのインタビューに向けて、①これまで調べた事の整理 ②問いの確認をグループで行う (個人探究班) これまでの調査の整理	
	6 限	(グループ探究班) 羅先生からのレクチャーとインタビュー (個人探究班) 整理を踏まえた今後の方向性についてまとめ、次のインタビュー先への質問をまとめる	
評価方法	(グループ探究班) 羅先生からのレクチャーに向けた課題及び、学びの記録のルーブリック評価 (個人探究班) まとめた結果についてルーブリックで評価		
宿題指示	(グループ探究班) アポを取っているフィールドワーク先への返信と、羅先生からの課題図書を読み込み (個人探究班) 次回のインタビューアールより提示された先行研究の読み込み		

授業日	6/11(火)	1 学期授業回数	7 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ① (共通) それぞれの進捗と課題について共有する ② (グループ探究班) 関西学院大学災害復興制度研究所 羅先生の講義及びディスカッション ③ (個人探究班) ここまでの過程をまとめた上で研究計画書への追記		
時間 授業内容	5 限	(共通) 受講生全員が集合してこれまでの研究と課題について共有 それぞれ (2 分説明 + 質疑応答 1 分) × 6 人	
	6 限	(グループ探究班) 羅先生からのレクチャーとインタビュー (個人探究班) 整理を踏まえた今後の方向性についてまとめ、研究計画書に追記。 更に、次のインタビュー先への質問をまとめる	
評価方法	(グループ探究班) 羅先生からのレクチャーに向けた課題及び、学びの記録のルーブリック評価 (個人探究班) まとめた研究計画書の追記についてルーブリックで評価		
宿題指示	(グループ探究班) アポを取っているフィールドワーク先への返信 (個人探究班) 次回のインタビューアールより提示された先行研究の読み込み		

授業日	6/18(火)	1 学期授業回数	8 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ① (グループ探究班) フィールドワークを踏まえて、今後の課題を抽出する 関西学院大学災害復興制度研究所 羅先生の講義及びディスカッション ② (個人探究班) ここまでの過程をまとめた上で研究計画書への追記		
時間 授業内容	5 限	(グループ探究班) フィールドワークで得られた情報の整理と今後の課題についてプレスト	
	6 限	災害復興制度研究所へ移動し、羅先生からのレクチャーとインタビュー (個人探究班) インタビュアーである、防衛大学准教授の浦口先生からのアドバイスを踏まえての 先行研究の読み込みと研究計画書への追記。	
評価方法	今回はなし。		
宿題指示	今回はなし。		

授業日	6/25(火)	1 学期授業回数	9 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ① (グループ探究班) ここまでの活動を踏まえて、最終的な研究計画書の作成 ② (個人探究班) ここまでの過程を踏まえて、夏休みに行うインタビューについてのまとめ		
時間 授業内容	5 限	(グループ探究班) 研究計画書の作成	
	6 限	(個人探究班) 先行研究の読み込みを踏まえた、研究計画書への落とし込み 夏休みのインタビューに向けての課題抽出 (共通) 1 学期の振り返りポートフォリオアンケート	
評価方法	1 学期の振り返りポートフォリオについてルーブリック評価		
宿題指示	夏休みの面談に向けてのスケジュール調整と、そこまでの実施項目について、ロイロへ提出		

授業日	9/10(火)	2 学期授業回数	1 回目 / 全 10 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ・ ・		

時間		
授業内容		
評価方法		
宿題指示		

授業日	9/17(火)	2 学期授業回数	2 回目 / 全 10 回
本時	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】		
学習目標	本時の具体的な目標 ・ ・		
時間			
授業内容			
評価方法			
宿題指示			

授業日	9/24(火)	2 学期授業回数	3 回目 / 全 10 回
本時	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】		
学習目標	本時の具体的な目標 ・ ・		
時間			
授業内容			
評価方法			
宿題指示			

授業日	10/1(火)	2 学期授業回数	4 回目 / 全 10 回
本時	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】		
学習目標	本時の具体的な目標 ・ ・		
時間			
授業内容			
評価方法			
宿題指示			

授業日	10/8(火)	2 学期授業回数	5 回目 / 全 10 回
本時	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】		

学習目標	本時の具体的な目標 ・ ・	
時間 授業内容		
評価方法		
宿題指示		

授業日	10/22(火)	2 学期授業回数	6 回目 / 全 10 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ・ ・		
時間 授業内容			
評価方法			
宿題指示			

授業日	10/29(火)	2 学期授業回数	7 回目 / 全 10 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ・ ・		
時間 授業内容			
評価方法			
宿題指示			

授業日	11/12(火)	2 学期授業回数	8 回目 / 全 10 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ・ ・		
時間 授業内容			
評価方法			
宿題指示			

授業日	11/19(火)	2 学期授業回数	9 回目 / 全 10 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ・ ・		
時間 授業内容			
評価方法			
宿題指示			

授業日	11/26(火)	2 学期授業回数	10 回目 / 全 10 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ・ ・		
時間 授業内容			
評価方法			
宿題指示			